

事業所名

地域総合支援センター どんぐり

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

14 日

法人（事業所）理念		利用される方々の意思を尊重し、一人ひとりの望む暮らしができ、活き活きと充実した生活が送れるように支援します。			
支援方針		生活における基本動作、知識技能の供与、集団活動への適応等の早期療育を行います。 また、様々な経験を積むことで自尊心や主体性の育成につなげ、保育機関と連携し社会能力の向上を図ります。			
営業時間		月曜日～金曜日 8：30～17：15 （ただし祝祭日及び8/13～15、12/29～1/3を除く）	サービス提供時間	平日9：00～15：00	送迎実施の有無 あり （旧宇佐市）
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	○心身の健康状態についてきめ細かい観察を行い、何かあれば迅速な対応（保護者への連絡・看護師による処置・医療機関への受診等）を行う ○一日のスケジュールや時間設定等、視覚支援にてわかりやすく提示するとともに、こどもの特性や発達段階を考慮した日課や活動の組み立てを行い、安心して通える環境づくりを行う ○基本的な生活スキル（食事・排泄・衣類の着脱・身だしなみ・清掃・持ち物の管理等）に自身で取り組めるよう支援し、成功体験を積み重ねることで定着に繋げていく ○体調管理や清潔保持等、健康で安全な生活に対する意識を高め、こどもが主体的に生活を送ることができるよう支援を行う			
	運動・感覚	○粗大運動や微細運動・体幹トレーニング・ボール遊び等を通して、楽しみながら身体の発達を促す ○感覚統合遊びを通して、楽しみながら身体の発達を促す ○感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等を行う			
	認知・行動	○認知の特性を理解し、こだわりや偏食に対する支援を行う ○感覚を活用し、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動に繋げる ○物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、数、空間、時間等の概念の形成を図る			
	言語 コミュニケーション	○読み聞かせ等を通して、ことばや物語に親しみをもち、言語の形成と活用を促す ○言葉や表情、身振り等で意思のやりとりを行い、人との相互作用を通して、コミュニケーション能力の向上を図る ○子どもの特性や発達段階に対応したコミュニケーション手段（ジェスチャー、絵カード）の選択と活用を促す			
	人間関係 社会性	○環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む ○模倣行動や象徴遊び、協同遊びを通して、社会性や対人関係の芽生えを促す ○遊びの中で手順やルールを理解し、集団活動への参加を促し、仲間づくりに繋げる			
家族支援		○子育ての困りごと等、ご家族の相談に対応します ○子育てや発達等に関する情報の提供を行います ○ペアレントプログラムを実施します ○安心して療育を受け安定した生活が継続できるよう、ご家族のニーズに応じた支援を行います	移行支援	○具体的及び将来的な移行を見据えた支援や情報共有及び連絡調整 ○就学に向けた準備 ○地域住民との交流	
地域支援・地域連携		○地域の社会資源の積極的な活用 ○関係機関（教育機関・行政・相談支援事業所・他事業所等）との連携 ○研修生や見学者の受入れ ○社会参加の推進	職員の質の向上	○法人の職員研修計画及び施設の職場研修実施計画に沿った研修の受講 ○外部研修への参加やOJTによる支援技術の向上 ○法人内の児童発達支援部会での協議検討を通した専門性の向上 ○資格取得奨励制度や人事課によるスキルアップ	
主な行事等		ふれあい通園（運動会、バスハイク、参観日、卒園式等）、保護者講座（就学について、栄養講座、保護者懇談会等）、避難訓練（毎月）、すまいるマルシェでの子育て相談ブースの設置（時期未定） 等			